



TKS かずさテクノセンター

○本社所在地：東京都港区

○事業概要：新聞輪転機および周辺装置の
製造・販売、FA事業（AGV（無人搬送
車）および自律走行清掃ロボット等の製
造・販売）、加工組立事業（機械部品の
加工および装置の組み立て）

○常時使用する従業員：238名
(2025年9月時点)

○現在の売上高：58億円
(2025年3月期)

○法人番号：9010401020496

○Web：<https://www.tks-net.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
都並 清史

「たゆまぬ技術の研鑽・顧客への奉仕の精神」

明治7年に創業の東京機械製作所は、農機具の製作に始まり、鉄道車両や工作機械の製造、そして明治末期からは新聞社向け大型輪転機の製造販売を中心に事業展開しています。今後も新聞発行という公共性の高い分野を支える社会インフラを提供するとともに、新たな成長領域としてFA事業、加工組立事業にも取り組んでいきます。

これからも社是である“たゆまぬ技術の研鑽”と“顧客への奉仕の精神”に努め、社員の幸せと持続的成長を目指し、その先の新しい価値を創造していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

主力である新聞輪転機事業を柱に、FA事業、加工組立事業の成長ならびに更なる新規事業への取組を図り、

2026年：売上 80億円

2029年：売上100億円
の達成を目指す。

課題

- ◆安定した人材採用、積極的な設備投資、協力会社の拡充により、工場の増産体制を確立
- ◆FA事業、加工組立事業の早期の成長に向けた販売チャネルの開拓、営業力の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 技術の伝承も踏まえた新卒採用、即戦力としての中途・派遣採用の実施
- 最新加工機の導入、部品倉庫の増設など一層の生産効率の追求
- 機械商社との連携による営業力強化、資本参加やM&Aも視野に入れた新規マーケットの開拓

実施体制

- ◆各事業部門の課題整理と事業目標の設定、経営戦略室との連携による計画の進捗確認
- ◆金融機関、取引先等との連携によるビジネスパートナーの発掘
- ◆グループ会社KKSとの連携による顧客対応力の強化、人事交流の活発化によるシナジー効果の発揮

売上高100億円実現に向けた戦略

【増産体制と構造転換の時代】

- ◆新聞発行部数の減少と連動し、主力の事業である新聞輪転機の更新需要は長期的に減少していくことは避けられない
- ◆一方、競合メーカーの事業撤退により、当社が国内唯一の新聞輪転機製造メーカーとなり、足元では増産体制を整え、確実な更新需要の取り込みを行う
- ◆また、新聞輪転機の稼働年数は長期化が見込まれ、輪転機の保守・メンテナンスに掛かる売上は今後も一定水準は維持できる
- ◆新聞輪転機事業を補うため、F A事業、加工組立事業に注力し、売上構成比率を3割に引き上げ、事業の多角化を図る
- ◆26年に売上83億円を達成、29年に売上100億円を達成する



新部品倉庫完成予想図

コーポレートキャラクター
東機新太（とうきしんた）